

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人 一越会 児童発達支援事業所 桑野木		
○保護者評価実施期間	令和 8年 2月 2日		～ 令和 8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 2日		～ 令和 8年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者さんの発達の段階や市立ちに応じた支援	・人の育ちの発達段階や育ちを理解し発達の順序や道筋に沿って一人一人にあった細かな支援や活動を行っている	・ご家族や本人に対し活動や支援の内容を説明や経過を一緒に確認していただける場を作る取り組みを行っていく。
2	・法人内で児童発達支援事業から成人の部署まであるので経験豊富な指導員が様々な年代の事例をもとに支援方法や対応を学ぶことが出来る。	・職員の勉強会や研修で学んだ知識を保護者様にお伝えしている。	・勉強会等で学んだ知識や経験等をより多く発信し周知していける機会があるとよいと思う。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動の様子や内容が保護者様や周りの関係各所に周知が不足しているところがあると思う 例) ・普段の活動の様子 ・避難訓練の実施や防災、感染症等によるマニュアル	・実施の有無や様子を全体へのお知らせが固定されていない。事業所内相談会や送迎時の申し送り等で伝える場面が多いので、実施日に利用していない方は実施の有無を知らないことが多い。	・マニュアル等の設置場所の周知や活動の様子等は月案等の配布物でお知らせをしていく。
2	・経験の浅い職員と経験豊富な指導員の技術や意識の差がある。	・勤務年数の浅い職員が多い。	・職員の知識や技術向上のための勉強会や研修等を行い、共通認識と理解を深めていき支援の質が向上できるよう努めていきたい。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人 一越会 児童発達支援事業所 桑の木
------	-----------------------------

公表日 2026年 3月 10日

利用児童数 令和 8年 2月 28日 13人 回収数 10人

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	3	1	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1			・専門性のあるスタッフとないスタッフに差がある	・研修やケース会議等を行い共通の支援をできるように努めて行きたいと思えます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				・作成はされているが、保護者に作成されていたシートが届くまで遅い。	・支援計画の作成後、速やかに支援内容の説明と確認を行っていきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9			1		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10				・計画通りに達成することができ満足(感謝だ)	・ご意見ありがとうございます。保護者様のご要望に沿えるよう努めていきたいと思えます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	1		2	・個々の日々の活動内容が分からない	・活動の様子や支援内容をご覧いただけるような機会等を検討してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2	2	3	3	・この項目は必要ないと思う。	・地域の子どもたちとの交流の場等今後、検討していきたいと思えます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	2				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	7	2	1		・日々のこどもの状況をもっと教えて欲しい ・月一の相談会とモニタリングの時のみ。日々の様子をもう少し知りたい。	・今後、面談や保護者様からご要望があれば、そういった機会を増やしていきたいと思えます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9			1	・もう少し、先生にご相談できる機会があるとありがたいです。 ・月一回ある。	・月に一回の事業所内相談会を行っています。その他ご要望があれば面談で行っていきたく思えます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				・意識のバラつきは感じる。	・保護者様とお子様安心して通所ができるよう、ご家族とお子様寄り添った支援に努めて行きたいと思えます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	2			・兄弟は、年1, 2回のみ(歩け歩け大会)	・今後、検討していきたいと思えます。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8		1	1	・家族経営の体質の良くないところもあるなと感じる。	・迅速な対応とご家族とお子様寄り添った支援に努めて行きたいと思えます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	4			<ul style="list-style-type: none"> ・情報が遅い時がある ・連絡帳など週一でいいので、どんなことをし、どんな様子が教えて欲しい。 ・1日の活動の内容をもう少し教えていただけるとありがたいです。 ・お知らせやイベントの連絡が遅い。こちらも予定や準備があるので早くしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の手段や時期の見直しや予定の変更があった際には迅速に対応していきたいと思います。手段や方法を、検討していきたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	3	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳、写真をSNSにアップしていただいたりと、可能な範囲でもう少し園と連絡が取れると安心します。 ・行事の日程、感染症等のやむをえない事情がない限りはできれば直前変更せず早めに決定して知らせていただきたいです。（用意する物も） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにて月案等確認していただくことが出来ます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9		1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の行事や予定が不透明で、避難訓練があるのか不明 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。災害時や不審者対応の訓練を行っております。また、ホームページにて確認していただくことが出来ます。今後、周知説明する機械や避難訓練等を行いましたら月案等で様子をお知らせしていきたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	2	1	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1		1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> ・少し閉鎖的なので親はもっと毎回の様子が聞きたい。（子どもから話せないのでもみんな保護者はそう思ってます。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様とお子様安心して通所ができるよう工夫していきたいと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> ・前日から用意をしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。今後もお子様たちが楽しんで通所できるような活動やイベントを企画していきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> ・専門性のあるスタッフ(せめて保護者以上)を増やしてほしい又日々の状況をさらに詳しく教えてくれたら大満足です。 ・たくさん成長出来ていて、入ってよかったと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。今後ともご家族とお子様たちに安心感と満足していただける支援が行えるよう支援の向上に努めていきたいと思います。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人 一越会 児童発達支援事業所 桑の木					公表日 2026年 3月 10日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		・フロアと和室、キッチンを活動スペースとして使えるので、活動内容によって活動する場所やスペースを変えています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5		・欠勤や休憩のフォローなど人員が不足していると思う。 ・目が離せない子ども、利用者の事を考えると+α欲しい時がある。 ・必要な時、状況に応じてヘルプを回していただけると助かります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1		・現場の人員不足が原因が理解されておらず、事業改善がなされづらい。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2		・パートとの連携を、もう少し密に情報共有出来たら動きやすくなると思います	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	・法人内の他部署へ研修等を行い、各年齢層の支援方法を学び自部署の支援に行かしてもらう事を行っています。	・パートも含めて研修を受講できる体制をご検討いただきたい。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5			・より話し合う時間が欲しいが他業務があり不十分	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		・ケース会議や支援記録を基に担当からの視点と、周りの指導員から見た客観的視点で一人一人に合った支援が行えるよう支援に勤めています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			・未記入 1	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1		・チームで検討する時間が持てない。	

ハ	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1			・話し合える時間が不十分 ・出勤時間の関係で話し合いの時間がとれない。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5				・毎日会議を行い、翌日からの支援に行かせるようにしている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5				
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5				
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5				
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5				
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5				
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	2			・未記入 2
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	3			
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5				
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5					
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5				

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		・月に一回事業所内相談会を行い保護者の方から困りごとや相談、ご家庭の様子等を伺いご家庭と事業所で共通の認識や一貫した支援が行えるよう努めています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5			
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		・ご家庭からの相談等があった際、迅速に対応できるよう努めています。ケースによって相談員等を入れた方が良い場合は各関係機関と連携していただけるよう努めています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	2		・グループ別の行事や行事の詳細の連絡が遅くなってしまう。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1		・未記入 1
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
48		食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			・未記入 1名 現在、食物アレルギーの利用児がいない為不明
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			・未記入 1
50		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			・未記入 1
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5				